



小松 和子 (こまつ かずこ)

1970年生まれ 奈良県在住

1991年よりたんぽぽの家で活動をはじめ

2007年「エイブルアート・カンパニー登録」アーティスト

出会いとつながりを大切に、いつも持ち前のあかるさで人と話をする。自らをとりまく人々への感謝の想いが、色・形・模様となり表れる。微妙な色彩にとことんこだわるのがスタイル。好きなインテリアの本をモチーフに描いてきたが、やがて自分の内なる世界観を他者へむけて発信したいと考えるようになる。現在は絵画制作にとどまらず、詩や物語をつくるなどさまざまな表現に取り組んでいる。

略歴

個展

2018年 「私のヒカリ ～過去と未来を貫くもの～」 (奈良/アートセンターHANAギャラリー)

2019年 「小松和子個展“紡ぐ絵画”」 (鳥取/くらよしアートミュージアム無心)

グループ展

2019年 「小松和子個展 紡ぐ絵画 特別巡回展”創造のいろは”」 (鳥取/米子市美術館 第3展示室)
「六条山プライベート美術館」 (奈良/六条地域各所)

2021年 「奈良県大芸術祭・障害者大芸術祭 " プライベート美術館 "」 (奈良/市内各所)
「いきいきと解き放つ命の輝き -アトリエコーナス | 片山工房 | たんぽぽの家の表現者たち-」
(徳島/徳島県立近代美術館)
「OPEN KIT-CHEN」 (京都/京都市内の個人宅)

2022年 「騒ぐイマジネーション 障がいのある作家展2022」
(石川/めいてつ・エムザ 美術サロン)
「人間の才能 生みだすことと生きること」
(滋賀/滋賀県立美術館)

パブリックコレクション

2015年 株式会社リブドゥーコーポレーション芳賀工場 (栃木)